

IPO業界動向から考える

IPO戦略

難民問題と社外取締役の重要性

WEBセミナー

動向
1

2024年IPO総括

86社で着地した2024年IPO。傾向や特徴などの総括と、そこから示唆される展望にも言及。

動向
2

難民問題の現在地とこれから

監査難民・主幹事難民問題は解決するのか？
監査法人・主幹事証券・VCなどそれぞれのスタンスを解説。

動向
3

IPOにおける社外取締役の重要性と活用法

CGコードの影響で社外取締役の重要性が高まる。IPO準備企業における社外取締役の探し方から活用法まで解説。

1 / 30
THU.
15:00-16:30



アンケートご回答特典

- ・ 講演資料
- ・ 登壇各社への無料相談
(オンラインor 対面、限定5社、30分~1時間)

山崎清史氏



三田証券株式会社
公開引受部長

中村直樹氏



RSM清和監査法人
パートナー
IPO支援室最高責任者
人事部門責任者

お申込み

※右の二次元コードからお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/250130>



お申込み ※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/250130>



IPOと社外取締役

株式会社AGSコンサルティング
山岸 洋一氏

- コーポレートガバナンス改革と上場企業の対応現状
 - 社外取締役に求められる役割
 - 市場区分ごとの独立社外取締役の起用状況
 - 任意の指名委員会・報酬委員会の浸透状況
- 社外取締役・独立社外取締役とは
 - 定義、要件（会社法、東証規則）
 - 独立社外取締役の役割と求められるスキル
- IPO準備段階における社外取締役選任時の考慮要素
 - スキル（知識、経験、能力）
 - 兼任の状況（社数、業種、取締役会日時等）
 - 報酬水準
 - 他の社外取締役、監査役（監査等委員）とのバランス（スキル・マトリクスの観点）
 - ダイバーシティの観点
- IPO準備段階における社外取締役選任時の留意点
 - 社外取締役候補をどのように探すか
 - 社外取締役がIPO準備へ関与することは可能か
 - その他、留意点（女性や外国人の起用、ストックオプション、VCからの受入等）

Talk Session/Q&A：

2024年IPO総括と 難民問題の次に起きること

株式会社AGSコンサルティング
山岸 洋一氏
RSM清和監査法人
中村 直樹氏
三田証券株式会社
山崎 清史氏

- 2024年IPO総括
 - 2024年は86社で着地、2024年IPOの特徴と気になる証券会社のスタンス
- 監査難民問題と主幹事証券難民問題の現在地
 - 監査難民問題は解消されている？
 - 監査法人に受託してもらうためのポイント
 - 主幹事難民問題の原因は？証券会社のスタンス理解が重要
 - スモールIPOは証券会社に敬遠されるのか
- 難民問題の次に起きることとIPO準備企業が取るべき対策
 - IPO準備企業は増加、一方でIPO件数はTPMを含め横ばい。VC・証券・監査法人、それぞれの想いは？
 - 小規模IPOを狙う中堅証券会社は増加の可能性
 - AIを使えない人材問題、WEB3.0を避けて通れない時代
- Q&A：皆さんの質問にお答えします。
※ご質問はZoomのQ&Aボタンよりご入力ください。

山岸 洋一氏

株式会社AGSコンサルティング 顧問/SBI大学院大学 教授/公認会計士

1989年野村證券株式会社入社。IPO業務、M&Aアドバイザー業務に従事。2015年からはみずほ証券株式会社にて公開引受部長として、みずほフィナンシャルグループのIPOビジネスを牽引。2019年に独立、キャリアフィロソフィー株式会社を設立し同社の代表取締役社長に就任（現任）。株式会社AGSコンサルティングの顧問（現任）、上場企業の社外役員を多数務め、大学院でも教授としての講義や大学運営にも関与。
著書：上級IPO・内部統制実務士資格公式テキスト『これですべてわかるIPOの実務』第4版（中央経済社、2019年、共著）／『IPOファイナンスの視点～基礎から応用まで制度と実務を解説～』（イノベーション・インテリジェンス研究所、2024年、単著）



中村 直樹氏

RSM清和監査法人 パートナー IPO支援室最高責任者 人事部門責任者

会計士100人以上所属する監査法人の複数部門で責任者をしており、琉球アスティーダスポーツクラブ(株)の社外役員、佐賀インドネシアドリームズ(プロ野球チーム)の顧問としても活躍。若手会計士のキャリア相談団体を複数創設し、スタートアップを中心に50人以上の人材をCFOや監査役として支援。また、エンジェル投資家としての活動もしており、スタートアップ向けのファンドも設立。趣味は、石垣島、読売巨人軍、ハイボール。



山崎 清史氏

三田証券株式会社 公開引受部長

1993年監査法人トーマツ入所。1993年アクセンチュア入社。経営コンサル業務従事。2001年野村證券入社。投資銀行・引受審査業務に従事。2006年みずほ証券入社。公開引受業務に従事(2006年～2009年大手私鉄経営企画部へ出向)。2021年三田証券入社。IPO主幹事事業・J-Adviser事業の責任者。



【Webセミナー】IPO業界動向から考えるIPO戦略～難民問題と社外取締役の重要性～

日時	2025年1月30日（木） 15:00～16:30（開演15分前からアクセス可） ※Zoomで配信いたします。
対象	IPOを予定されている経営者、経営層、上場準備担当、経営企画室の方 等
定員	500名
共催	三田証券株式会社/株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO/株式会社プロネクサス/株式会社オービックビジネスコンサルタント
お問い合わせ	株式会社オービックビジネスコンサルタント 企業成長支援室 坂本・山口 mail: obc-as@obc.co.jp

※ 講師・共催企業と同業の方、個人の方はお申込みをお断りする場合がございます。

※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性がございます。